

令和元年11月 8日

保護者様

豊能町立吉川中学校

校長 板倉 忠

平成31年度「全国学力・学習状況調査」の結果について

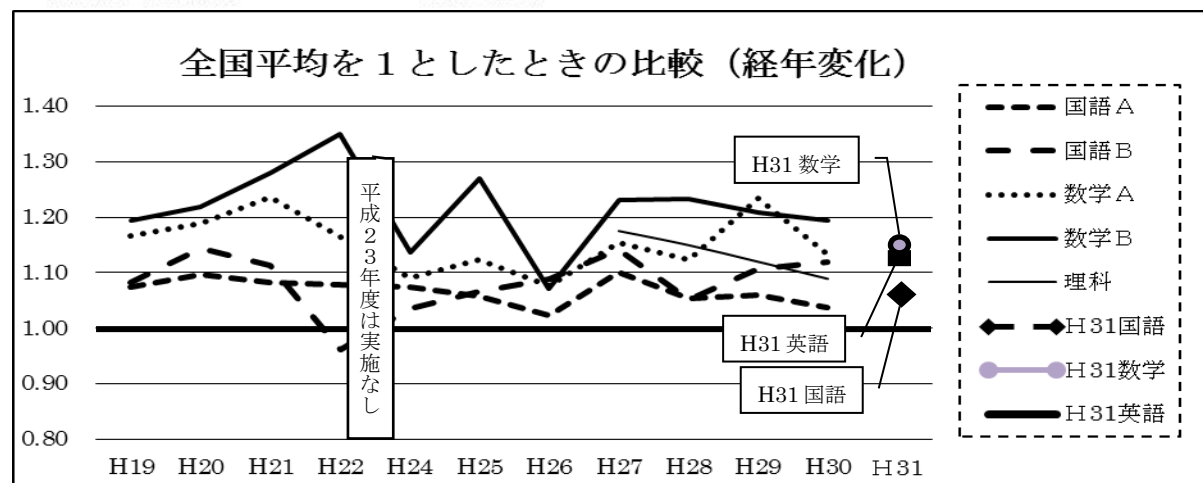
晩秋の候、保護者のみなさまには益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。平素は本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。さて、4月18日（木）に、3年生を対象に「全国学力・学習状況調査」を実施しました。今年度は、英語（話すこと調査も試行実施）が追加で実施されました。また、国語と数学において「主に知識」を問うA問題と、「主に活用」の力を問うB問題と2種類の調査を実施していましたが、今年度よりABが統合され1種類の調査のみとなりました。その結果につきまして「国語」、「数学」、「英語」、「学習状況（生徒質問紙より）」についてご報告します。

記

学力調査については全教科とも全国平均を上回る結果でありました。

また、学習状況調査では、学習習慣についての肯定的回答が国の平均を上回り、また数学、英語への関心も高いという結果でした。

ただし、この調査で得られる結果は学力の特定の一部であることにご留意ください。



※ 今年度より、国語・数学においてA問題、B問題の区別がなくなり、1種類のテストとなりました。

(1)「国語」について

全国平均をほとんどの問題において上回る正答率でありました。しかしながら、「言語についての知識・理解・技能」の問題において、全国平均を上回っているものの、無回答率が高いという課題が見つかりました。また、「話すこと・聞くこと」の問題において、正答率が全国平均を下回りました。

〈正答率が全国と比較して特に上回っている問題〉 △は、本校と全国との正答率の差

1二「海外に広がる弁当の魅力」で述べられている、弁当の魅力として適切なものを選択する。 △11.3
選択式で文章の展開に即して情報を整理し、内容を捉える問題です。

1四「声の広場」への投稿を封筒で郵送するために、投稿先の名前と住所を書く。 △8.6
短答式で封筒の書き方を理解して書く問題です。

〈正答率が全国と比較して下回っている問題〉 ▼は、本校と全国の正答率の差

2一話し合いでの発言の役割について説明したものとして適切なものを選択する。 ▼1.4
選択式で話し合いの話題や方向を捉える問題です。

〈無回答率が全国平均と比較して上回った問題〉 △は、本校と全国との正答率の差

1四「声の広場」への投稿を封筒で郵送するために、投稿先の名前と住所を書く。 △1.8
短答式で封筒の書き方を理解して書く問題です。

《考察》

今回の調査結果では、全10問中3問に無回答の生徒がありました。そのうち2問が記述式の問題でした。無回答率が全国平均より上回った問題でも、正答率は上回っていることから、理解はできているが自分の考えを書いて表現することに課題があると考えられる結果でした。

この問題は、封筒の宛名の書き方に関する問題で、全国的にも正答率が低く、今後の課題でもあります。社会背景として手紙文化が薄れ、SNSなどのコミュニケーションが増えてきていることなどから、日頃の生活の中で、これら知識に触れ活用する機会が減少してきている表れと思われる。

今後、学校では、授業の中で自分の考えを表現する機会を増やすことや、学習状況調査で表れています国語への関心をもっと高まるよう授業改善を進めていきます。その中で今後重視されていくであろう「書く」「話す」などのコミュニケーション力の育成を大切に進めていきます。

(2)「数学」について

正答率が、全ての問題(16問)において全国平均を上回り、良好な結果となりました。

<正答率が全国と比較して大きく上回っている問題> △は、本校と全国との正答率の差

正答率が全国平均と比較して10ポイント以上上回っている問題が8問(／16問)ありました。その中でも特に大きく上回っている問題が、7(1)の「証明の根拠として用いられている三角形の合同条件を理解している」という問題で、△15.6ポイントでした。

<無回答率が全国と比較して上回っている問題> △は、本校と全国との正答率の差

無回答率が全国と比較して上回っている問題は3問(／16問)ありました。全てわずかに上回っている問題でした。

4 「反比例の表から、 x と y の関係を式で表すことができる」 △1.9
※反比例の表から式を求めることができるかを問う問題です。

8(1) 「資料を整理した表から最頻値を読み取ることができる」 △1.7
※読んだ本の冊数と人数の関係をまとめた表から、読んだ本の冊数の最頻値を求めることができるかを問う問題です。

9(1) 「与えられた説明を振り返って考え、式変形の目的を捉えることができる」 △0.4
※説明を読み、 $6n+9$ を $3(2n+3)$ に変形する理由を問う問題です。

<正答率は全国より上回っているが、正答率自体が低い問題>

6(2) 「事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明することができる。」
※2つの異なる冷蔵庫について、式やグラフを用いて、2つの総費用が等しくなる使用年数を求める方法を説明する問題です。

8(2) 「資料の傾向を的確にとらえ、判断の理由を数学的な表現を用いて説明することができる。」
※ヒストグラムの特徴を基に説明する問題です。

<考察>

全ての問題において、全国の平均正答率を上回っています。ほとんどの分野で「基礎・基本」の力があると考えられます。数学的知識も身につけています。特に、図形の合同証明の条件を答える問題は正答率が高かったです。

しかし、長い文章とグラフを関係付けて正確に読み取るという問題については、課題が見受けられ、本校生徒は苦手であることが分かりました。

普段の授業において、文章やグラフを読み取り表現する力をつけるための指導をより進めてまいります。

(3)「英語」について

一部全国平均を下回った問題がありましたが、全体として、全国平均と比較して、良好な結果でした。

■「聞くこと」「読むこと」「書くこと」の分野

<正答率が全国と比較して大幅に上回っている問題> △は、本校と全国との正答率の差

- | | | | |
|---|-------|--|-------|
| 聞 | 1(3) | 外国人の先生と女子生徒の会話を聞いて、その内容を最も適切に表している絵を選択する問題。 | △10.4 |
| 読 | 5(1) | ある場所を説明する英文を読んで、空所に入る語句として最も適切なものを選択する。 | △14.4 |
| 書 | 9(3)③ | 与えられた情報に基づいてある女性を説明する文を書く。 | △24.3 |
| 書 | 9(2)② | 与えられた語を適切な形にかえたり不足している語を補ったりなど、会話が成り立つように文を書く。 | △23.0 |
| 書 | 9(2)① | 与えられた英を適切な形に変えたり、不足している語を補ったりなどして、会話がなり立つように英文を書く。 | △10.4 |

<正答率が全国と比較して下回っている問題> ▼は、本校と全国との正答率の差

- | | | | |
|---|------|--|------|
| 読 | 5(2) | ある状況を描写する英文を読んで、その内容を最も適している絵を選択する問題。 | ▼4.0 |
| 読 | 7 | チンパンジーに関する説明文とその前後にある対話を読んで、書き手が最も伝えたい内容を選ぶ。 | ▼8.1 |
- ※まとまりのある文を読んで、説明文の大切な部分を理解し回答する問題です。

<正答率が全国と比較して上回っているが、正答率自体が低い問題>

- | | | | |
|---|---|---------------------------------------|--|
| 聞 | 4 | 来日する留学生の音声メッセージを聞いて、部活動についてのアドバイスを書く。 | |
|---|---|---------------------------------------|--|
- ※聞いて把握した内容について、適切に応じる問題です。
- | | | | |
|---|----|---|--|
| 書 | 10 | 与えられたテーマについて考えてを整理、文と文のつながりなどに注意してまとまりのある文章を書く問題。 | |
|---|----|---|--|
- ※学校を表す2つのピクトグラムを比較して、どちらが良いか理由とともに意見を書く問題です。

■「話すこと」の分野

<正答率が全国と比較して上回っている問題> △は、本校と全国との正答率の差

- | | | | |
|--|------|--|-------|
| | 1(2) | 「テレビを見ている二人の子どもの絵を見て、何をしているかを答える。」 | △27.4 |
| | (3) | 「バスで登校する少年の絵をみて、交通手段を答える。」 | △18.3 |
| | 3 | 「海外のテレビ局の要望に応じて、自分の将来の夢、またはやりたいことなどを話す。」 | △17.2 |

<正答率が全国と比較して下回っている問題> ▼は、本校と全国との正答率の差

- | | | | |
|--|------|---------------------------|-------|
| | 1(1) | 月日に関する基本的な表現を理解して、応答する問題。 | ▼12.5 |
|--|------|---------------------------|-------|
- ※カレンダーを見て、少女の誕生日を答える問題です。

《考察》

「書くこと」の分野においては、すべて全国の平均正答率を上回りました。特に文法的な内容を問う問題においては、大きく全国平均を上回りました。「聞くこと」「読むこと」の分野においても、ほとんどが全国平均を上回っていますが、比較的平易な問題で全国平均を下回る問題がありました。また、聞いたり見たりして得た情報を、自分の体験や考えなどと結び付けて発信していく力が弱いと考えられました。普段の授業の中で、一問一答ではなく、答え方が多様で、色々なパターンが考えられる質問などに、瞬時に自分の考えをまとめて発信できる力をつけていくような取り組みを進めていきたいと思う。

今回始めて実施された「話すこと」の分野においても、最初の1問以外は全国平均を上回り良好な結果でした。

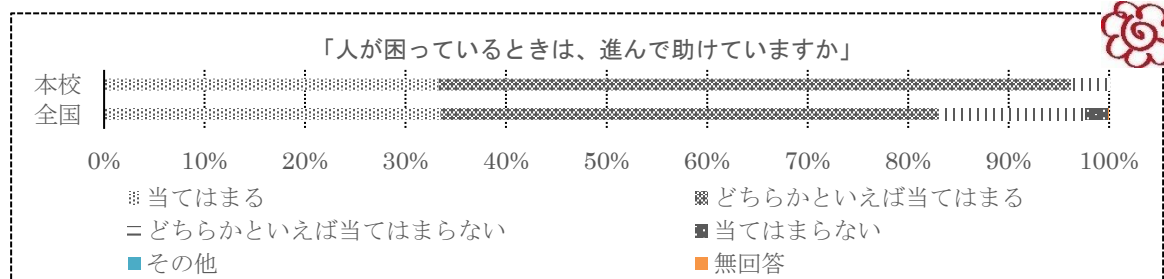
(4) 学習状況調査について

全国平均と比較して特長的な項目は以下のとおりでした。本人・家庭に関することと、学校に関することに分けて報告します。

《本人・家庭に関すること》

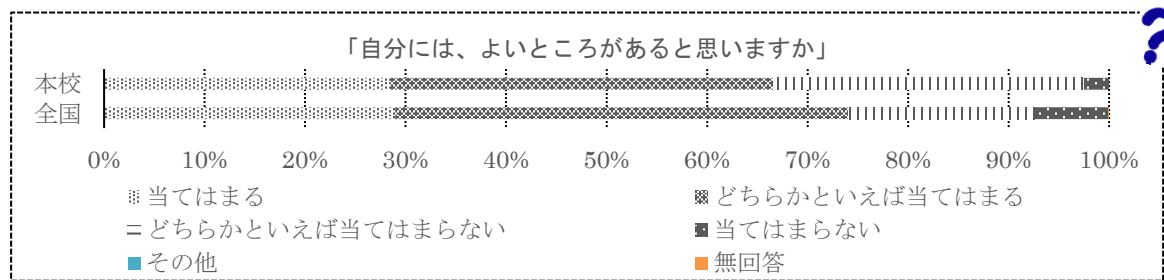
○将来の夢や目標を持っていますか。 △4.8

○人が困っているときは、進んで助けていますか。 △10.4

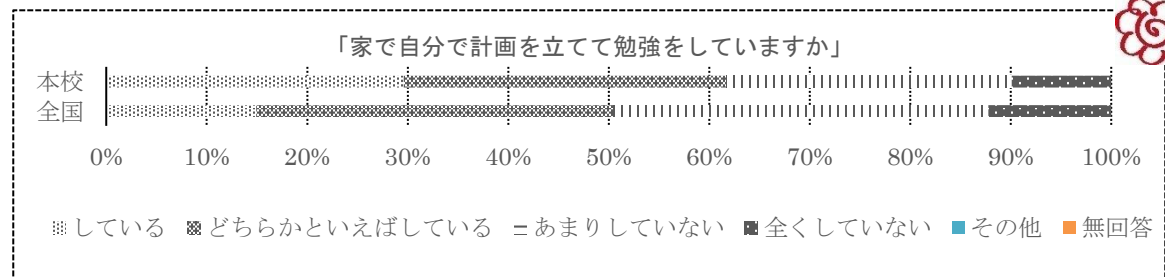


○人の役に立つ人間になりたいと思いますか。 △4.5

●自分にはよいところがあると思いますか。 ▼7.4



○家で自分で計画を立てて勉強していますか。 △11.3



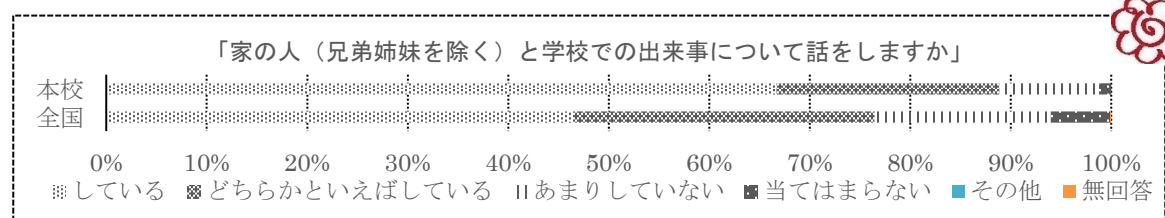
○外国の人と友達になったり、外国のことについてもっと知りたいと思いませんか。 △9.2

●日本やあなたの住んでいる地域のことについて、外国の人にもっと知ってもらいたいですか。 ▼12.4

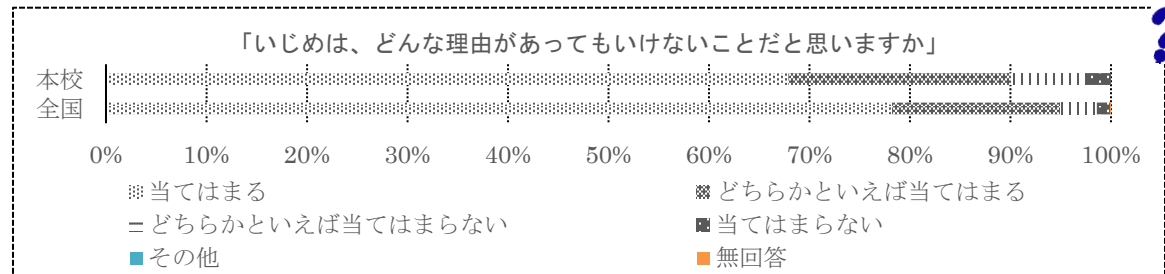
○読書は好きですか。 △6.1

●学校の授業時間以外に、普段、1日どれくらいの時間、読書を読みますか。(30分以上と回答した生徒の割合) ▼10.9

○家の人(兄弟姉妹を除く)と学校での出来事について話をしますか。 △12.5



●「いじめはどんな理由があってもいけないことだと思いますか。」 ▼5.0



※ 全国平均より低い結果となっています。課題は、否定的な回答(どちらかといえば当てはまらない(7.4)、当てはまらない(2.5))が、9.9ポイント(全国4.9)と全国よりも高い点です。否定的な回答が0となるように取り組みを進めていきたいと思います。

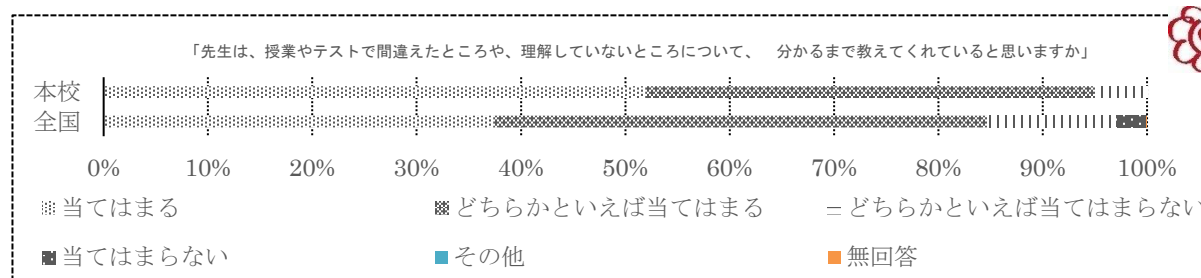
《考察》

全体としては、生徒自身は、自分自身に対する評価が厳しく、現在の自分のよさや頑張りについて不十分と感じているようすが見受けられます。しかし、学校での学習や生活に前向きに取り組んでいる様子が伝わってきます。

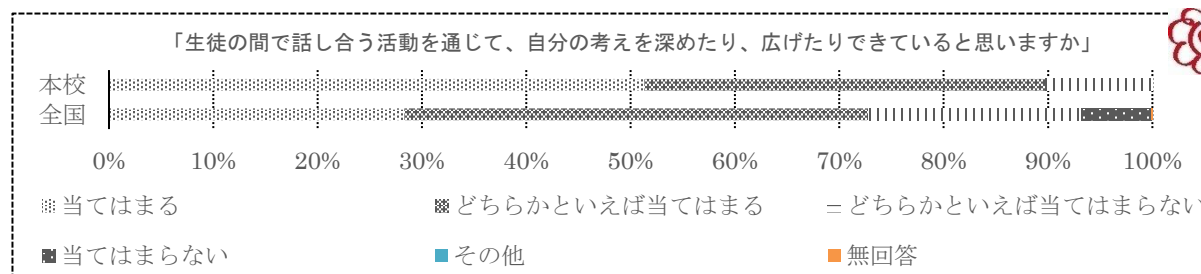
家庭でのようすについては、生徒をしっかりと支えておられる様子が伺えます。

<学校に関すること>

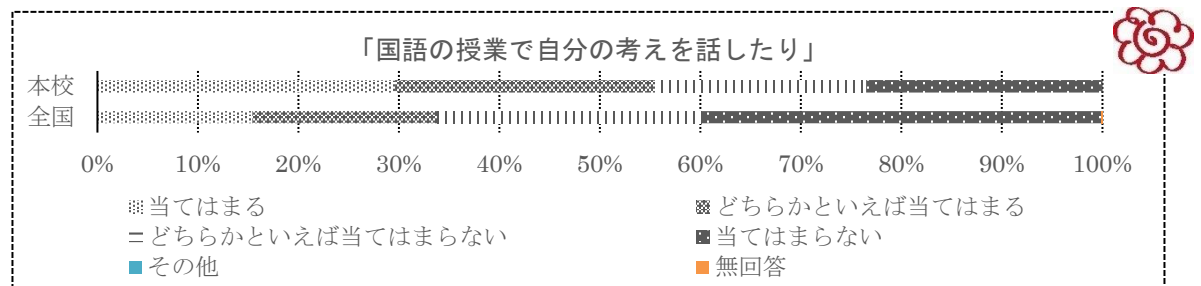
- 先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか。 △8.6
- 先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれていると思いますか。 △10.5



- 学級みんなで話し合って決めたことなどに協力して取り組み、うれしかったことがありますか。 △8.6
- 生徒の間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりできていると思いますか。 △13.6



- 2年生のときに受けた授業で、(中略)自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していたと思いますか。 △10.9
- 2年生のときに受けた道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいたと思いますか。 △8.5
- 国語の授業の内容はよく分かりますか。 △7.5
- 国語の授業では、目的に応じて、自分の考えを話したり書いたりしていますか。 △5.3
- 国語の授業で自分の考えを話したり書いたりするとき、うまく伝わるように根拠を示したりするなど、話や文章の組立てを工夫していますか。 △14.6



- 数学の勉強は好きですか。 △21.1
- 数学の勉強は大切だと思いますか。 △18.7
- 数学の授業の内容はよく分かりますか。 △18.7

- 数学の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか。 △11.5
- 英語の勉強は大切だと思いますか。 △4.8
- 英語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか。 △9.7
- あなたはこれまで、学校の授業以外で、日常的に英語を使う機会(海外の人と英語で話す、手紙や電子メールを書く、英語のテレビを見る、英会話教室に通うなど)が充分にありましたか。 △21.7
- あなたは将来、積極的に英語を使うような生活をしたり職業に就いたりしたいと思いますか。 △9.3
- 1, 2年生のときに受けた授業では、英語を聞いて概要や要点をとらえる活動が行われていたと思いますか。 △9.7
- 1, 2年生のときに受けた授業では、英語を読んで概要や要点をとらえる活動が行われていたと思いますか。 △7.7
- 1, 2年生のときに受けた授業では、スピーチやプレゼンテーションなど、まとまった内容を英語で発表する活動が行われていたと思いますか。 △11.7

《考察》

本校では、令和3年度実施の新学習指導要領の実施に向けて、生徒一人ひとりの「主体的な深い学び」の実現をめざして、班学習などを活用した生徒が主体的に学ぶ授業づくりをめざして取り組んでいます。

それぞれの生徒が自分の考えをもとに班の中で話し合ったり、学級で発表したりすることを授業に多く取り入れ、自分自身の学習を振り返ったり深めたりできる授業(アクティブラーニング)をめざして研究を進めています。

今年度は、大阪府教育庁より「スクール・エンパワーメント推進事業」や「道徳教育実践推進校」などの研究指定校を受けて全教職員で取り組んでいます。

(5) 最後に

今年度も、学力調査及び学習状況調査とも概ね良好な結果であったと思います。本校では、重点目標として「意欲を育て、主体的に学ぶ授業の研究と実践～わかる授業の創造～」を掲げて、これからの社会を生き抜くために必要な“力”の育成をめざしています。そのためには、主体的に学習に向かう意欲や豊かな人間性の育成が基礎となると考えて、授業改善などに学校では取り組んでいます。今後ともご理解ご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。

平成31年度全国学力・学習状況調査の問題等については、国立教育政策研究所のホームページ (<https://www.nier.go.jp/19chousa/19chousa.htm>) に掲載されていますので、そちらをご覧ください。

町全体の分析結果については、町ホームページに掲載されています。